

令和元年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果
 (児童生徒に対する調査・香川県の概要)

I 調査の概要

1 調査実施期間

2019年4月から7月末までの期間

2 調査対象 (全数調査)

- ・ 小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年
- ・ 中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年

3 調査事項

(1) 実技に関する調査

ア 小学校

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン
 50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

イ 中学校

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン
 50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査 (以下「児童生徒質問紙調査」という。)

4 調査学校数、児童生徒数

【全国】

・ 調査学校数 29,875校 (小学校:19,583校 中学校:10,292校)

・ 調査児童生徒数 2,014,746人

〔小学生:1,051,571人 (男子:535,638人、女子:515,933人)
 中学生: 963,175人 (男子:491,471人、女子:471,704人) 〕

【香川県】

・ 調査学校数 214校 (小学校:152校 中学校:62校) ※特別支援学校を含む

・ 調査児童生徒数 15,358人

〔小学生:8,366人 (男子:4,301人、女子:4,065人)
 中学生:6,992人 (男子:3,468人、女子:3,524人) 〕

※対象となる学年の児童生徒がない学校及び実施が難しい特別支援学校を除く学校で実施。

II 調査結果の概要

		全国平均との比較	経年比較	1週間の総運動時間の比較
小学校5年生	男子	体力合計点が全国平均をやや下回っている。	<p>体力合計点が前年度を下回っている</p> <p>握力、反復横とび、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ、体力合計点が調査開始以来最も低い値であった</p>	<p>1週間の総運動時間の平均が、全国平均を下回っている</p> <p>1週間の総運動時間の平均が、前年度より短くなっている</p>
	女子	体力合計点が全国平均並みである。	<p>体力合計点が前年度を下回っている</p> <p>ソフトボール投げが調査開始以来最も低い値であった</p>	<p>1週間の総運動時間の平均が、全国平均を下回っている</p> <p>1週間の総運動時間の平均が、前年度より短くなっている</p>
中学校2年生	男子	体力合計点が全国平均並みである。	<p>体力合計点が前年度を上回っている</p>	<p>1週間の総運動時間の平均が、全国平均を上回っている</p> <p>1週間の総運動時間の平均が、前年度より短くなっている</p>
	女子	<p>体力合計点が全国平均並みである。</p> <p>小学校5年生時（H28年度）の体力合計点は、全国平均を0.77点下回っていたが、中学校2年生（R1年度）では、0.32点上回っている</p>	<p>体力合計点が前年度を上回っている</p> <p>上体起こし、反復横とび、50m走、立ち幅とび、体力合計点が調査開始以来最も高い値であった</p>	<p>1週間の総運動時間の平均が、全国平均を上回っている</p> <p>1週間の総運動時間の平均が、前年度より短くなっている</p>

※調査開始は平成20年度から

III 調査結果の概要

1 実技に関する調査<調査結果概況>

(1) 小学校5年生

- 体力合計点で見ると、男子は全国平均をやや下回っており、女子は全国平均並みである。
- 男子は、50m 走が全国平均を上回り、その他の種目は全国平均を下回っている。
- 女子は、反復横とび、50m 走、ソフトボール投げが全国平均を上回り、握力、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン、立ち幅とびは全国平均を下回っている。
- 昨年度の記録と比較すると、男女ともに8種目すべてで下回っている。
- 総合評価でAとBを合わせた割合を全国平均と比較すると、男子は1.7ポイント、女子は0.7ポイント低くなっている。

■新体力テスト調査結果

学年	性別	種目	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)		ソフトボール投げ (m)		体力合計点 (点)	
			H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1
小学校5年	男子	全国	16.54	16.37	19.95	19.80	33.31	33.24	42.10	41.74	52.15	50.32	9.37	9.42	152.2	151.5	22.15	21.61	54.21	53.61
		香川県	16.08	15.82	20.27	19.68	33.74	32.80	42.44	41.54	51.60	48.75	9.34	9.36	151.4	150.2	22.16	21.31	54.28	53.02
		T得点 (全国比)	48.8	48.6	50.5	49.8	50.5	49.5	50.4	49.7	49.7	49.3	50.3	50.6	49.6	49.4	50.0	49.6	50.1	49.4
	女子	全国	16.15	16.09	18.96	18.95	37.62	37.62	40.32	40.14	41.88	40.79	9.60	9.64	145.9	145.7	13.77	13.61	55.90	55.59
		香川県	15.87	15.57	19.02	18.86	37.98	37.15	40.57	40.28	42.76	40.43	9.55	9.60	145.1	143.8	14.44	14.09	56.32	55.36
		T得点 (全国比)	49.3	48.6	50.1	49.8	50.4	49.5	50.3	50.2	50.5	49.8	50.6	50.5	49.6	49.1	51.4	51.0	50.5	49.7

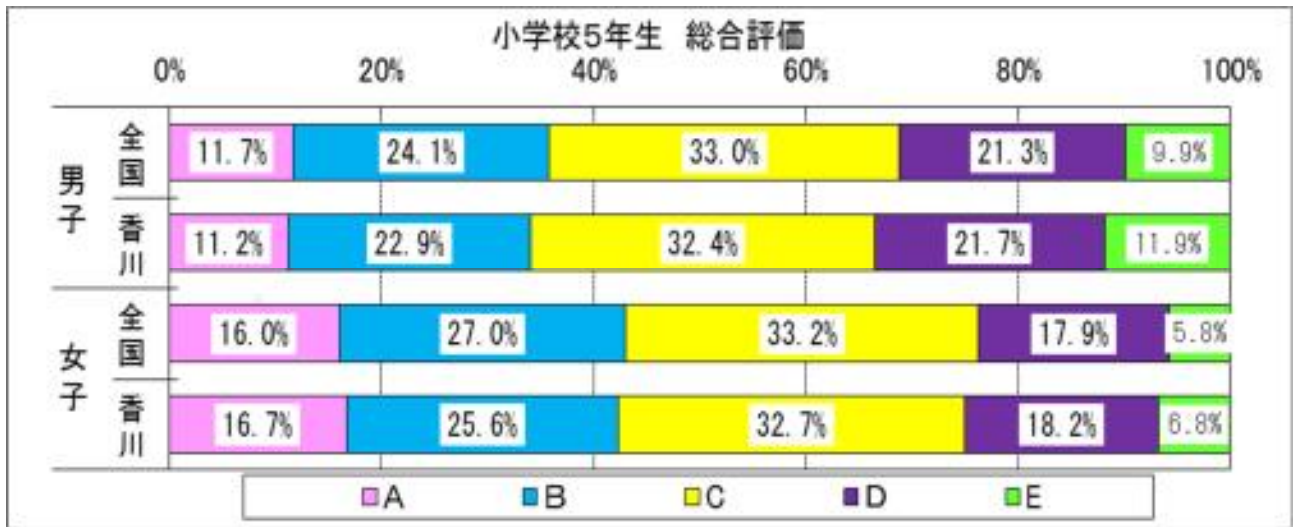
※ 体力合計点：8種目の調査種目の成績を1点から10点に得点化し総和した合計得点

※ T得点：単位や標準偏差が異なる調査結果を比較するため、全国平均値を50と換算した相対的位置を示したもの

■T得点による比較グラフ



■ 総合評価



※8種目の調査種目をすべて実施した場合、体力合計点の高い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価
(男女で評定基準は異なる)

(2) 中学校2年生

- 体力合計点でみると、男女ともに全国平均並みである。
- 男子は、反復横とび、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げが全国平均を上回り、握力、上体起こし、長座体前屈、20m シャトルランは全国平均を下回っている。
- 女子は、反復横とび、50m 走、立ち幅とび、ハンドボール投げが全国平均を上回り、握力、上体起こし、長座体前屈、20m シャトルランは全国平均を下回っている。
- 昨年度の記録を比較すると、男子は8種目中7種目で、女子は8種目中5種目で上回っていた。
- 総合評価でAとBを合わせた割合を全国平均と比較すると、男子は2.0ポイント、女子は0.1ポイント高くなっている。

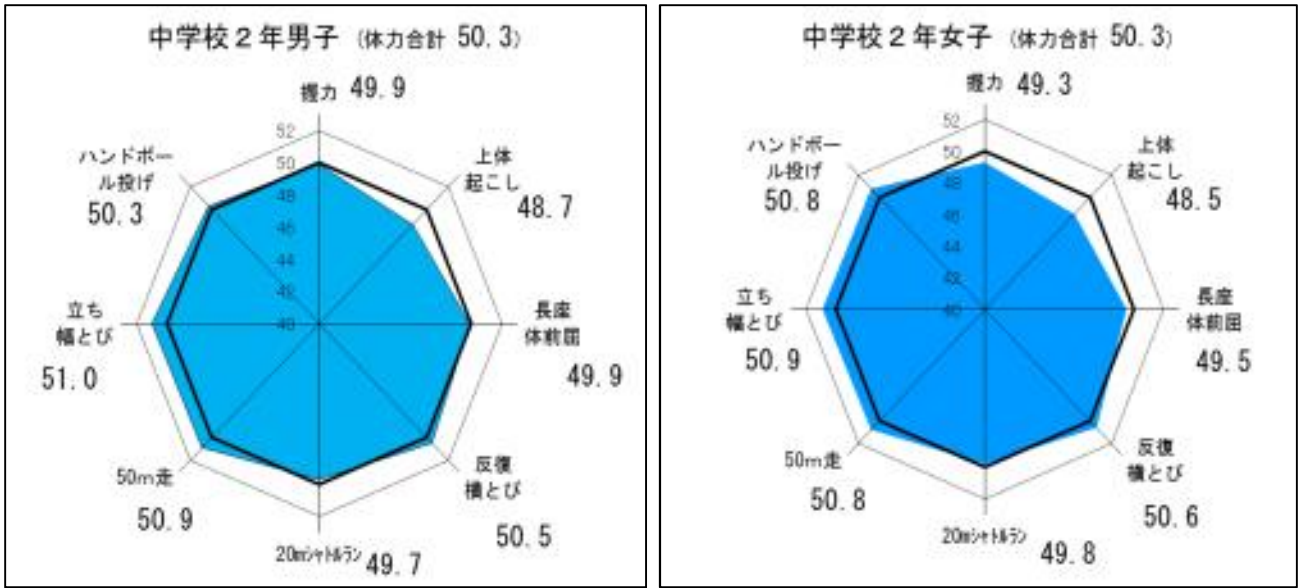
■ 新体力テスト調査結果

学年	性別	種目	握力 (kg)		上体起こし (回)		長座体前屈 (cm)		反復横とび (点)		20mシャトルラン (回)		50m走 (秒)		立ち幅とび (cm)		ハンドボール投げ (m)		体力合計点 (点)	
			H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1	H30	R1
中学校2年	男子	全国	28.84	28.65	27.36	26.96	43.44	43.50	52.24	51.91	86.06	83.53	7.99	8.02	195.6	195.0	20.55	20.40	42.32	41.69
		香川県	28.49	28.57	25.91	26.16	41.74	43.38	51.93	52.31	84.71	82.73	7.98	7.95	194.5	197.8	20.35	20.58	41.27	42.01
		T得点 (全国比)	49.5	49.9	47.6	48.7	48.4	49.9	49.6	50.5	49.5	49.7	50.1	50.9	49.6	51.0	49.6	50.3	49.0	50.3
	女子	全国	23.87	23.79	23.87	23.69	46.22	46.32	47.37	47.28	59.87	58.31	8.78	8.81	170.3	169.9	12.98	12.96	50.61	50.22
		香川県	23.49	23.45	22.45	22.79	46.16	45.78	47.32	47.68	58.35	58.01	8.75	8.74	171.8	172.1	13.01	13.28	50.33	50.53
		T得点 (全国比)	49.2	49.3	47.6	48.5	49.9	49.5	49.9	50.6	49.3	49.8	50.3	50.8	50.6	50.9	50.1	50.8	49.7	50.3

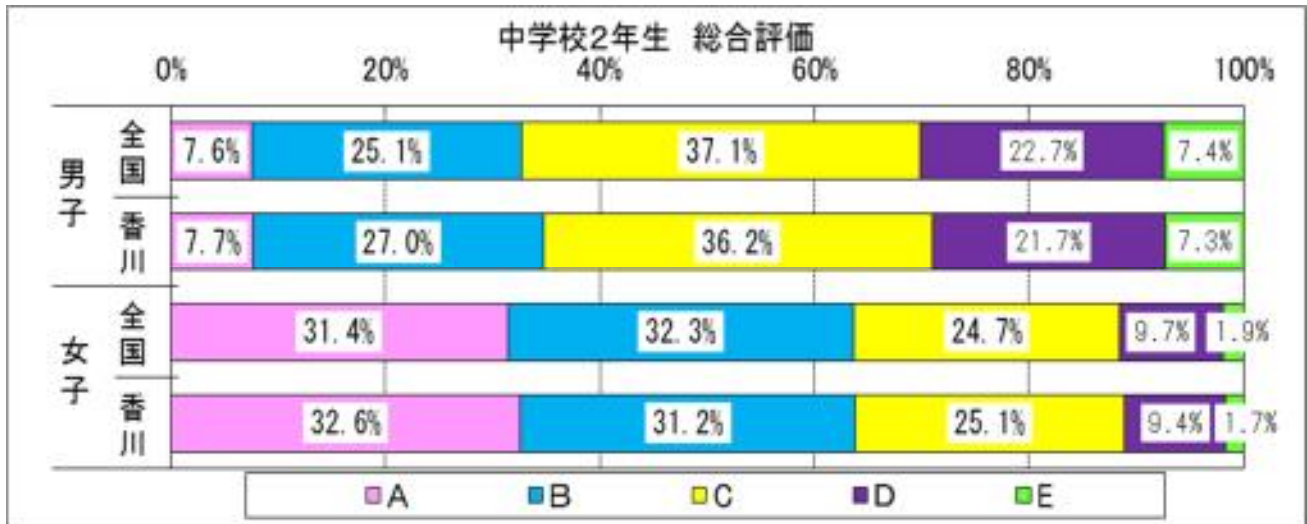
※ 体力合計点：8種目の調査種目の成績を1点から10点に得点化し総和した合計得点

※ T得点：単位や標準偏差が異なる調査結果を比較するため、全国平均値を50と換算した相対的位置を示したもの

■ T得点による比較グラフ



■ 総合評価



※8種目の調査種目をすべて実施した場合、体力合計点の高い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価 (男女で評定基準は異なる)

(3) 調査結果の経年変化 (最高値はピンク、最低値はブルーで網掛け)

○小学校5年生男子では、握力、反復横とび、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ、体力合計点が、平成20年度の調査開始以降、最も低い値となっている。

小学5年生男子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	体力合計点 (点)
R1	15.82	19.68	32.80	41.54	48.75	9.36	150.20	21.31	53.02
H30	16.08	20.27	33.74	42.44	51.60	9.34	151.44	22.16	54.28
H29	16.15	20.06	32.31	42.33	50.71	9.29	152.71	22.33	54.05
H28	15.97	19.48	31.84	41.68	49.68	9.36	151.41	22.05	53.15
H27	15.95	19.43	32.15	41.65	49.38	9.34	150.38	22.06	53.18
H26	15.93	19.60	32.51	41.61	49.59	9.33	150.80	22.27	53.35
H25	16.11	19.86	32.35	41.57	50.76	9.29	150.77	22.91	53.70
H24	16.51	19.94	32.43	43.19	51.93	9.26	152.47	23.80	54.77
H22	16.41	19.72	32.26	41.79	50.28	9.32	153.67	25.03	54.37
H21	16.36	19.42	32.11	41.61	49.20	9.33	152.84	25.12	54.05
H20	16.66	19.65	32.74	41.96	48.36	9.34	154.39	25.10	54.44

全国体力調査

○小学校5年生女子では、ソフトボール投げが、平成20年度の調査開始以降、最も低い値となっている。

小学5年生 女子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール 投げ (m)	体力合計点 (点)
R1	15.57	18.86	37.15	40.28	40.43	9.60	143.81	14.09	55.36
H30	15.87	19.02	37.98	40.57	42.76	9.55	145.07	14.44	56.32
H29	15.70	18.70	36.69	40.20	41.14	9.53	145.43	14.44	55.68
H28	15.62	18.36	36.30	39.99	39.85	9.59	144.68	14.34	54.96
H27	15.64	18.02	37.00	39.43	39.06	9.56	143.64	14.09	54.74
H26	15.53	18.15	37.03	39.32	38.76	9.59	143.08	14.23	54.55
H25	15.73	18.11	36.72	38.99	38.51	9.57	142.57	14.28	54.49
H24	16.20	18.46	37.11	40.26	38.92	9.59	144.52	14.77	55.50
H22	15.80	18.10	35.86	39.21	38.66	9.66	143.64	15.00	54.46
H21	15.96	18.41	36.68	39.36	38.80	9.60	144.89	15.00	55.19
H20	16.21	18.13	37.06	39.56	38.23	9.60	145.61	15.32	55.45

○中学校2年生男子では、最高値または最低値の項目はなかった。

中学2年生 男子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)	体力合計点 (点)
R1	28.57	26.16	43.38	52.31	82.73	7.95	197.78	20.58	42.01
H30	28.49	25.91	41.74	51.93	84.71	7.98	194.54	20.35	41.27
H29	28.71	26.45	42.59	52.50	84.60	7.92	195.89	20.55	42.04
H28	28.93	26.51	42.65	52.38	85.04	7.92	194.37	20.97	42.23
H27	28.82	26.26	42.45	51.97	83.26	7.96	195.13	20.85	41.75
H26	28.64	26.20	42.19	51.19	82.17	8.03	193.81	20.65	40.95
H25	28.76	26.82	43.09	51.56	83.25	8.00	196.12	21.06	41.90
H24	29.03	26.61	43.31	51.87	84.05	8.00	197.84	21.21	42.12
H22	29.31	27.00	42.79	51.43	84.19	8.00	194.62	21.12	42.01
H21	29.49	26.57	44.29	51.67	82.94	7.98	197.43	21.49	42.50
H20	29.62	26.57	43.38	51.40	82.24	8.04	195.48	21.48	42.04

○中学校2年生女子では、上体起こし、反復横とび、50m走、立ち幅とび、体力合計点が、平成20年度の調査開始以降、最も高い値となっている。

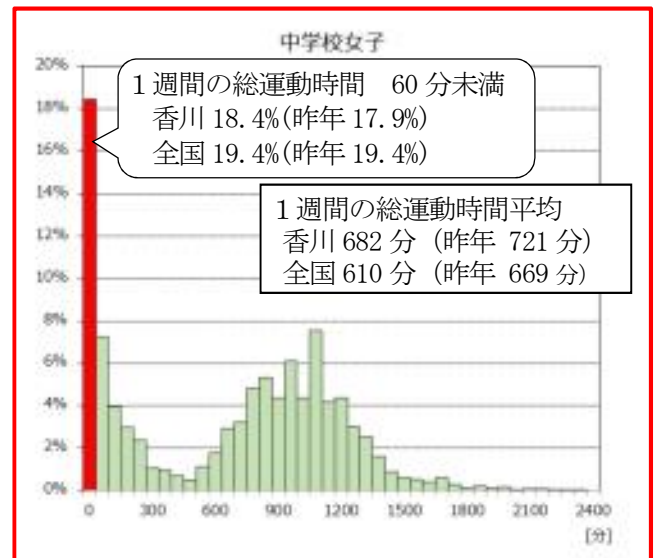
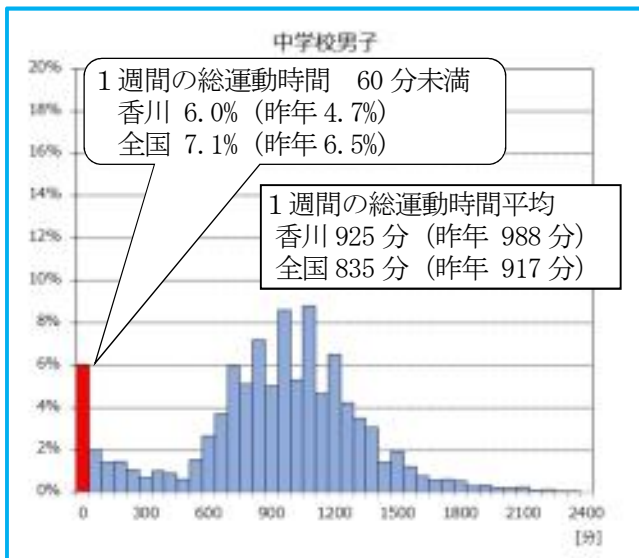
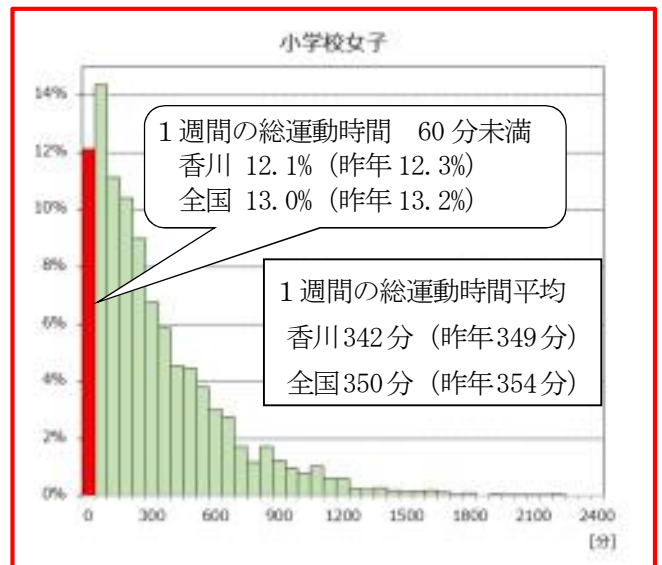
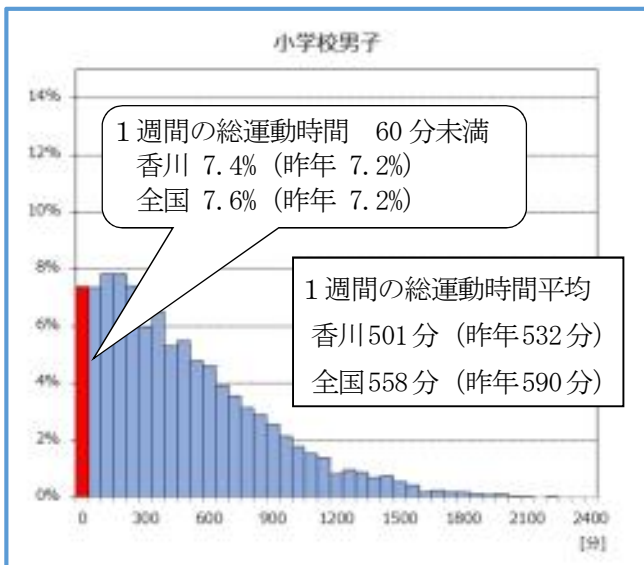
中学2年生 女子	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (点)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ハンドボール 投げ (m)	体力合計点 (点)
R1	23.45	22.79	45.78	47.68	58.01	8.74	172.08	13.28	50.53
H30	23.49	22.45	46.16	47.32	58.35	8.75	171.79	13.01	50.33
H29	23.44	22.57	46.14	46.63	57.74	8.76	170.51	13.01	49.83
H28	23.44	21.88	45.01	45.93	55.52	8.80	166.90	12.76	48.50
H27	23.52	22.10	46.05	46.32	55.62	8.77	168.18	13.02	49.18
H26	23.25	22.00	45.48	45.68	54.69	8.85	167.53	12.96	48.30
H25	23.32	22.40	45.16	45.31	55.13	8.86	167.04	13.35	48.37
H24	23.74	22.50	45.27	45.61	57.93	8.84	170.24	13.53	49.39
H22	23.56	22.48	44.94	45.43	55.10	8.92	164.31	13.22	48.10
H21	23.77	22.42	45.64	45.42	56.64	8.84	168.28	13.74	49.27
H20	23.76	22.64	45.37	45.23	56.99	8.81	167.10	13.65	49.53

2 児童生徒質問紙調査

(1) 運動習慣の状況

■ 1週間の総運動時間の分布及び平均（香川県）

- 1週間の総運動時間の平均は、小学校男子が全国平均より 57 分、小学校女子が 8 分それぞれ短かった。中学校男子は全国平均より 90 分、中学校女子は 72 分長かった。
- 1週間の総運動時間が 60 分未満の児童生徒の割合は、小学校男子が 0.2 ポイント、小学校女子が 0.9 ポイント、中学校男子が 1.1 ポイント、中学校女子が 1.0 ポイント全国平均より低かった。
- 1週間の総運動時間の分布から、中学校男女において、運動する生徒とそうでない生徒の二極化傾向がみられる。

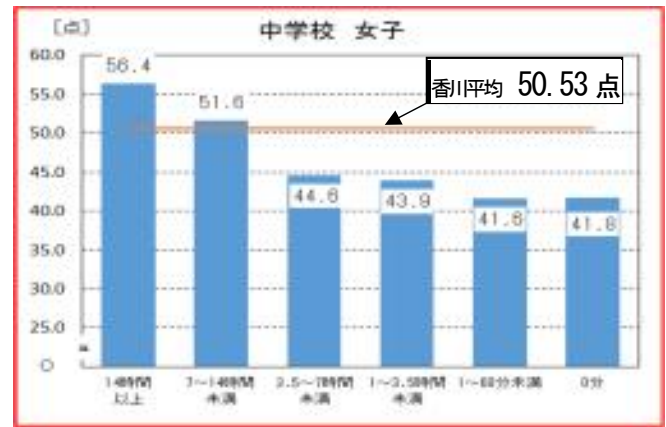
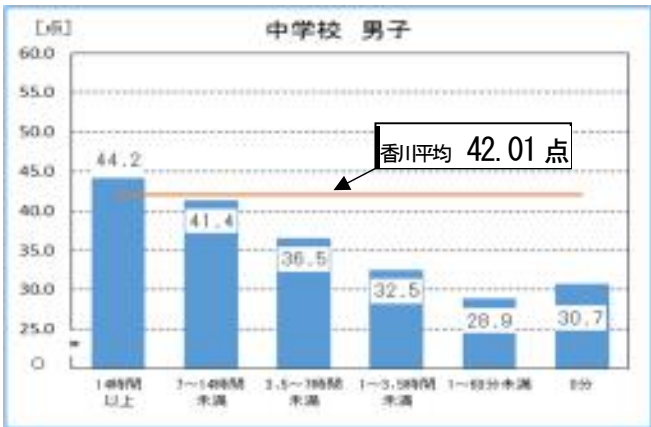
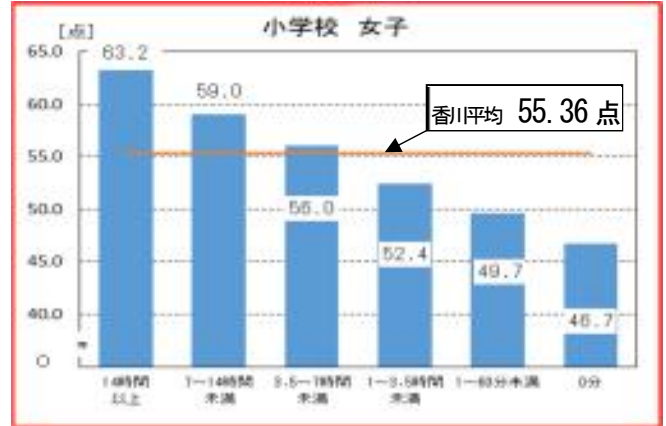
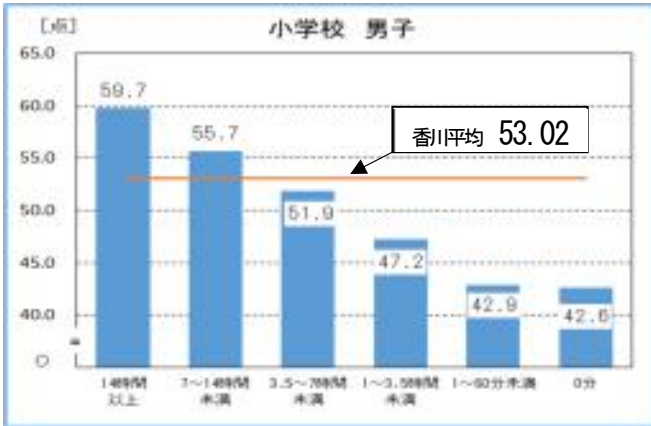


※ 1週間の総運動時間の分布を、横軸を60分の階級、縦軸を割合で表しています。
 (0～59分、60～119分、120～179分……、2340～2400分)

全国体力調査

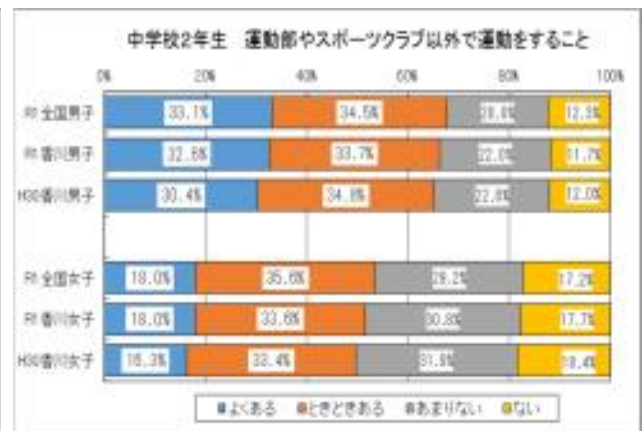
■1週間の総運動時間と体力合計点の関連（香川県）

○1週間の総運動時間と体力合計点の関連は、小・中学校男女すべてで総運動時間が長いほうが、体力合計点が高いという結果であった。



■運動部やスポーツクラブ以外で運動をする割合

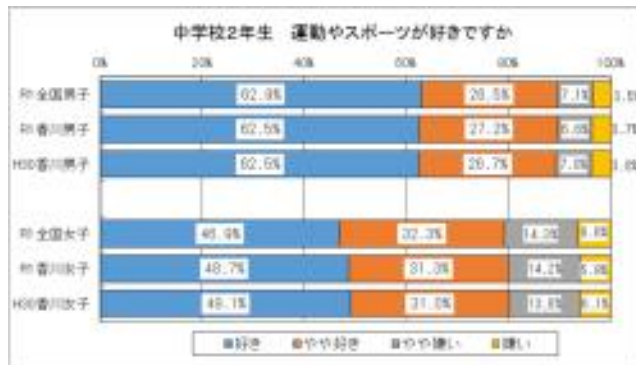
○運動部やスポーツクラブ以外で運動をすることについて、「よくある」と回答した割合は、中学校女子は全国平均と同じであるが、小学校男女・中学校男子は下回っている。



(2) 運動やスポーツ、授業等に対する質問紙の回答（児童生徒質問紙調査）

【質問】 運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。

- 「運動やスポーツをすることが好きか」について、「好き」と回答した割合は、小学校女子・中学校女子は全国平均を上回っているが、小学校男子・中学校男子は下回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、小学校女子で0.6ポイント上回っているが、小学校男子で1.5ポイント、中学校女子で0.4ポイント下回っている。中学校男子は変わっていない。



【質問】 あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか。

- 「運動やスポーツの大切さ」について、「大切」と回答した割合は、小学校女子・中学校男女は全国平均を上回っているが、小学校男子は下回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、小学校男子で0.5ポイント、小学校女子で5.1ポイント、中学校男子で4.0ポイント、中学校女子で5.0ポイント上回っている。



【質問】 体育・保健体育の授業は楽しいですか。

- 「体育・保健体育の授業が楽しいか」について、「楽しい」と回答した割合は、全国平均と比べて小・中学校男女すべてで上回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、小学校女子で1.1ポイント、中学校男子で0.8ポイント上回っているが、小学校男子で0.4ポイント、中学校女子で1.3ポイント下回っている。



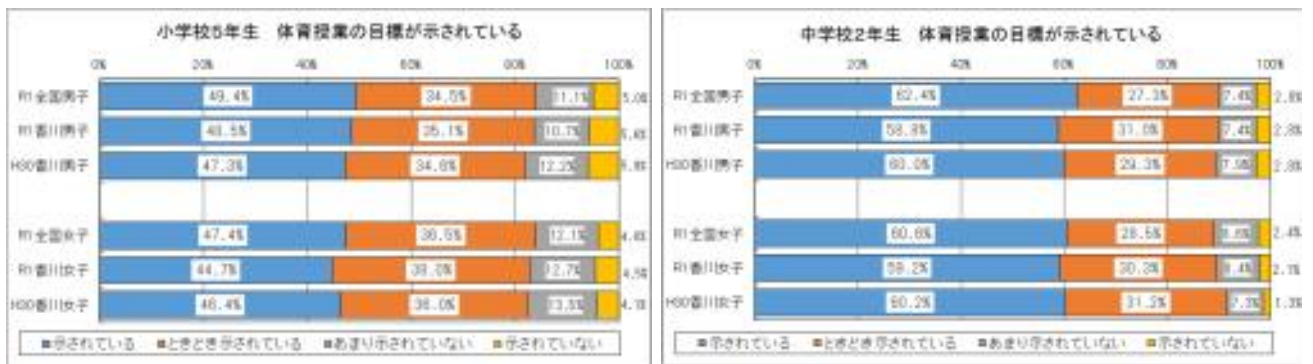
【質問】 体育・保健体育の授業では、たくさん動きますか。

- 「体育・保健体育の授業でたくさん動くか」について、「たくさん動く」と回答した割合は、中学校男女は全国平均を上回っているが、小学校男女は下回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、中学校女子で 1.3 ポイント上回っているが、小学校男子で 1.9 ポイント、小学校女子で 2.3 ポイント、中学校男子で 1.2 ポイント下回っている。



【質問】 体育・保健体育の授業では、授業の始めに授業の目標（めあて・ねらい）が示されていますか。

- 「体育・保健体育の授業で目標が示されているか」について、「示されている」と回答した割合は、全国平均と比べて小・中学校男女すべてで下回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、小学校男子で 1.2 ポイント上回っているが、小学校女子で 1.7 ポイント、中学校男子で 1.2 ポイント、中学校女子は 1.0 ポイント下回っている。



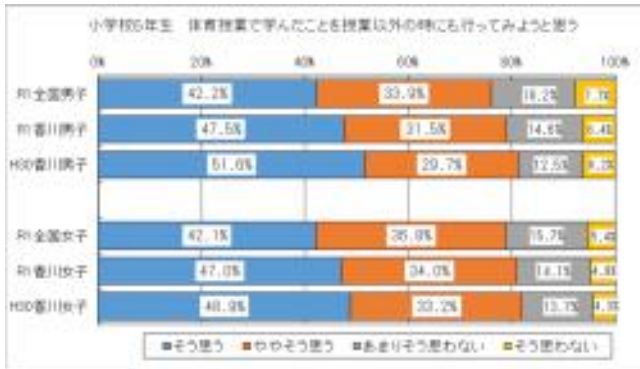
【質問】 今、体育・保健体育の授業で学習している内容は、あなたの将来に役に立つと思いますか。

- 「体育・保健体育の授業が役立つか」について、「そう思う」と回答した割合は、全国平均と比べて小・中学校男女すべてで上回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、小学校男子で 0.2 ポイント、中学校女子で 1.5 ポイント上回っているが、小学校女子で 1.0 ポイント、中学校男子で 2.1 ポイント下回っている。



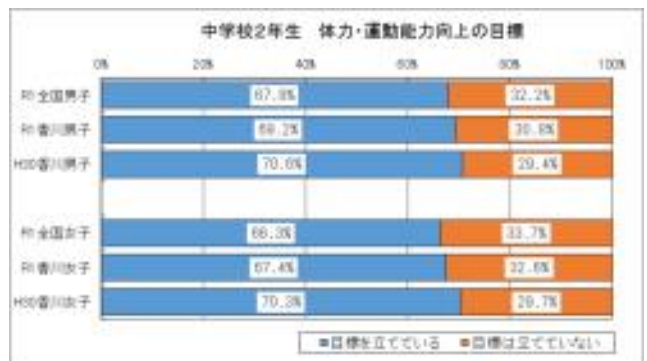
【質問】 体育・保健体育の授業で学んだことを、授業以外の時にも行ってみようと思いませんか。

- 「体育・保健体育の授業で学んだことを授業以外の時にも行ってみようと思うか」について、「そう思う」と回答した割合は、全国平均と比べて小・中学校男女すべてで上回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、小学校男子で4.1ポイント、小学校女子で1.9ポイント、中学校男子で2.5ポイント、中学校女子で1.2ポイント下回っている。



【質問】 体力テストの結果や体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていますか。

- 「体力・運動能力向上の目標」について、「目標を立てている」と回答した割合は、全国平均と比べて小・中学校男女すべてで上回っている。
- 前年度の香川県の値と比較すると、小学校男子で2.9ポイント、小学校女子で3.1ポイント上回っているが、中学校男子で1.4ポイント、中学校女子で2.9ポイント下回っている。



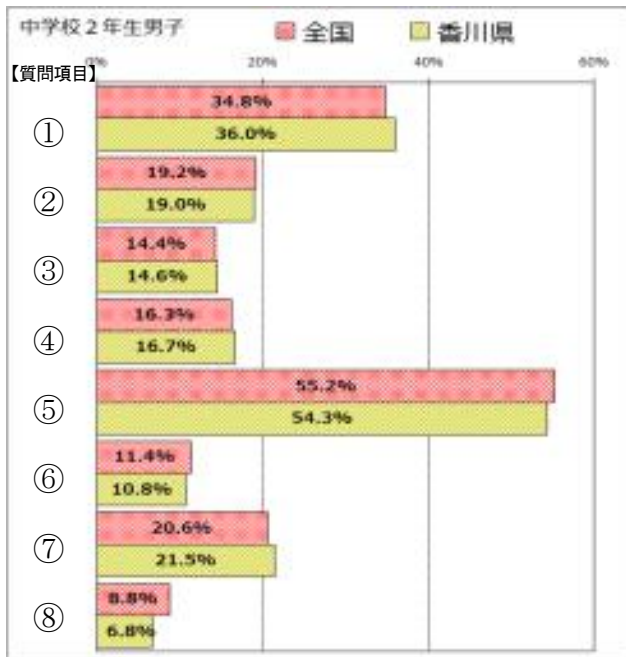
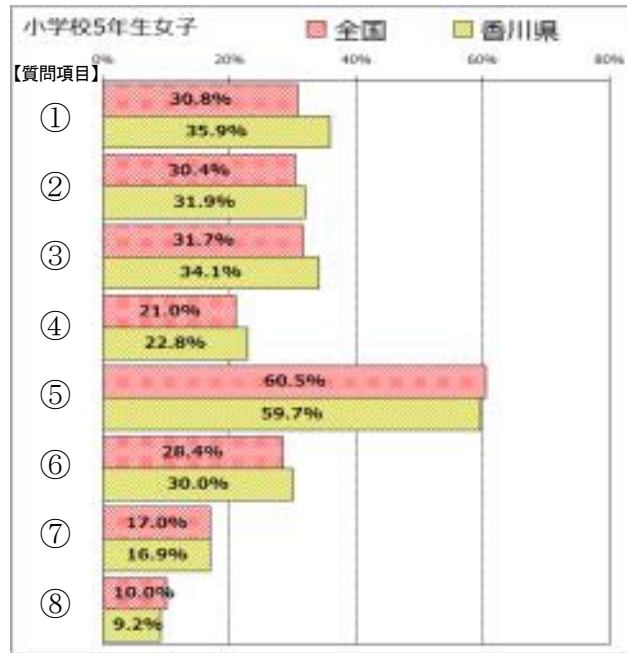
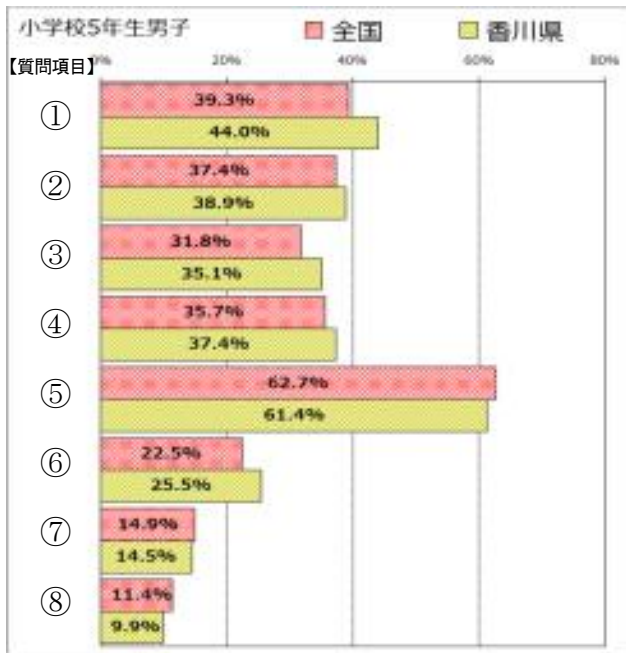
【質問】 オリンピック・パラリンピックが2020年に日本で行われますが、あなたの今の気持ちに当てはまるものを全て選んでください。

- 「運動やスポーツに関心が高まってきた」と回答した割合は、全国平均と比べて小・中学校男女すべてで上回っている。
- 「試合を見に行ってみよう」と回答した割合は、小・中学校男女すべてで50%以上となっている。
- 3年間で香川県の値と比較すると、オリンピック・パラリンピックの種目を「自分も行ってみよう」「内容・歴史を知りたい」「選手として出場してみよう」「大会ボランティアをしてみよう」と回答した割合は、小・中学校男女すべてで最高となっている。

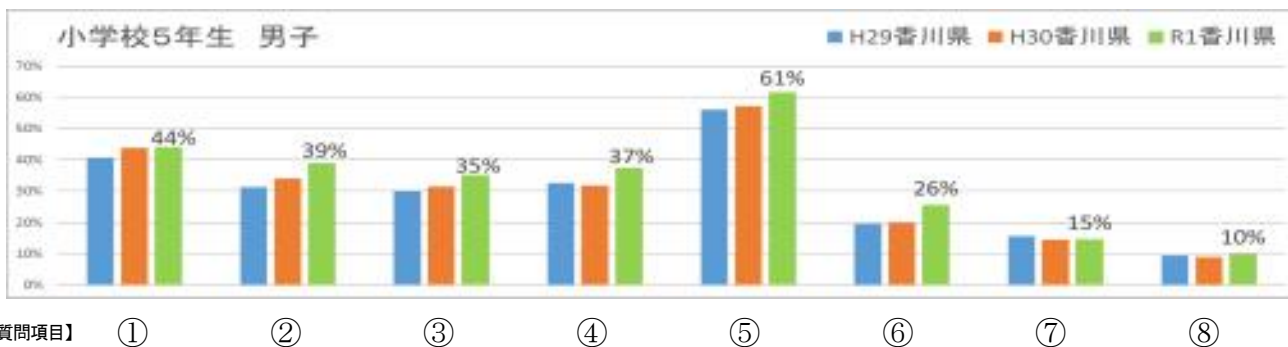
【質問項目】

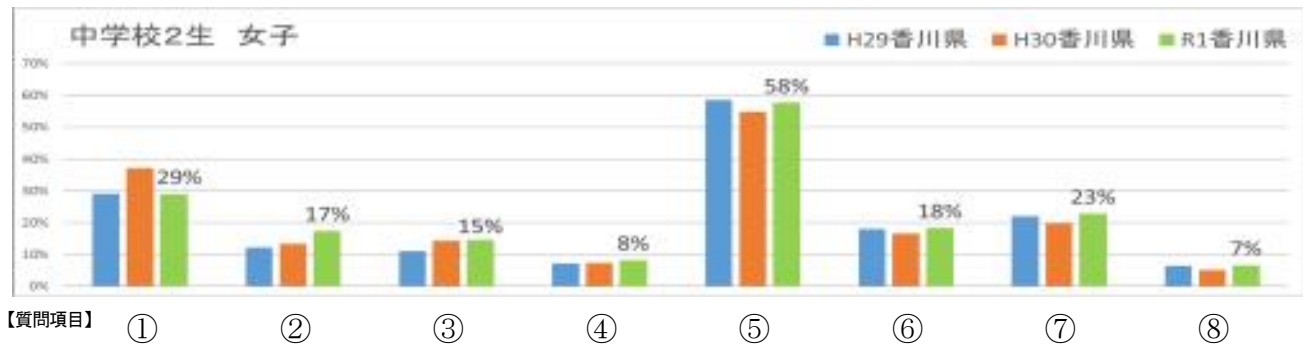
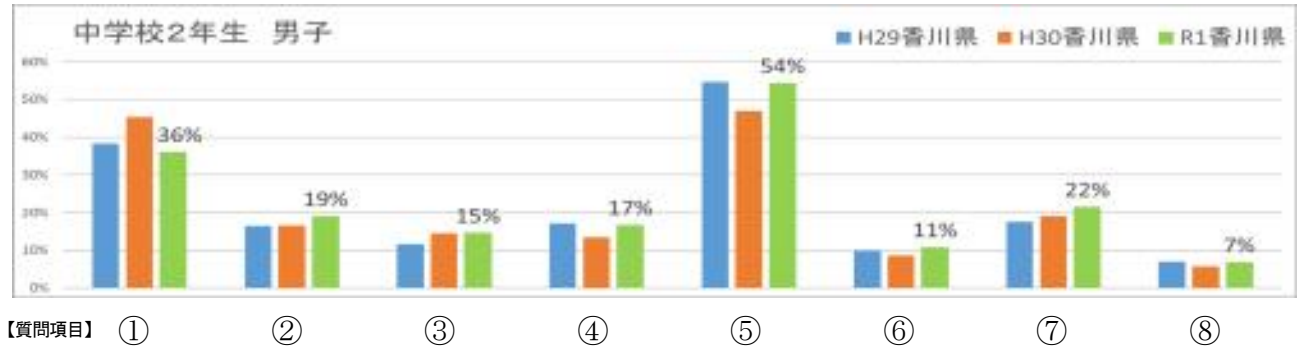
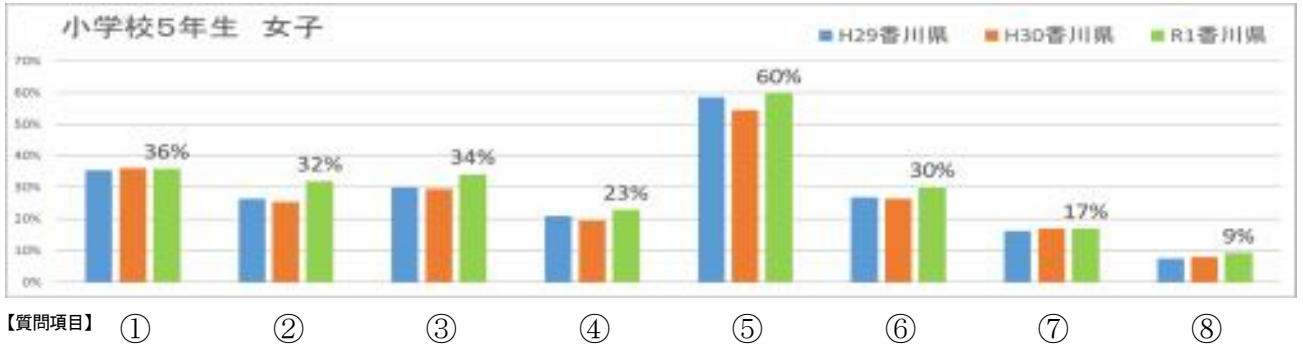
①運動に関心が高まってきた ②競技種目を自分も行ってみよう ③内容・歴史を知りたい
 ④選手として出場してみよう ⑤試合を見に行ってみよう ⑥大会ボランティアをしてみよう
 ⑦分からない ⑧その他

【全国平均との比較】



【経年比較】





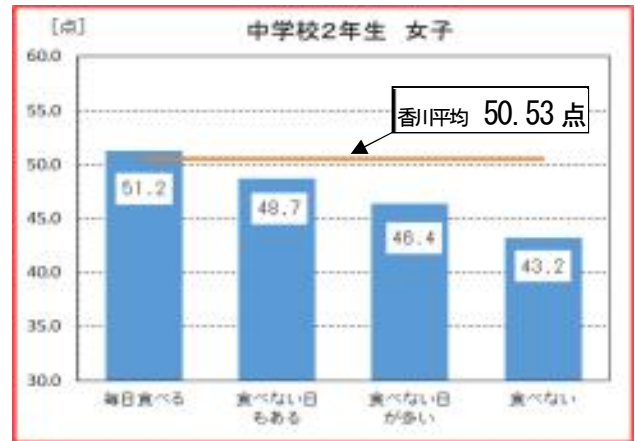
(3) 生活習慣や意識等と体力との関係（児童生徒質問紙調査）

■朝食を食べる割合と体力との関係

○「毎日朝食を食べている」児童生徒の体力合計点は、小・中学校の男女すべてで香川県平均よりも高くなっている。

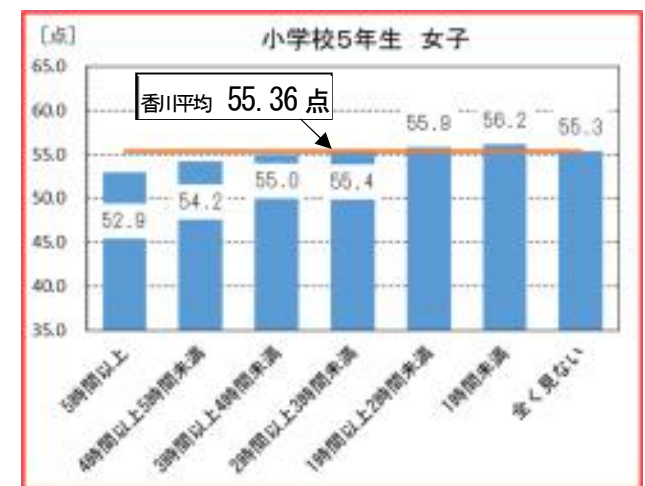
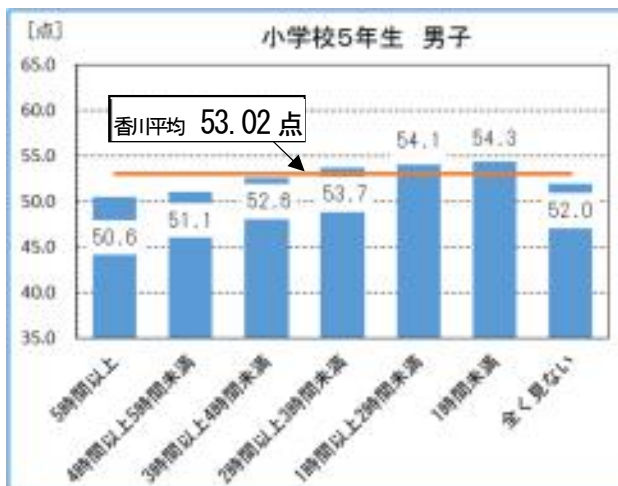


全国体力調査



■平日のテレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの視聴時間と体力との関係

○平日の視聴時間が「1時間未満」の児童生徒の体力合計点は、小学校の男女と中学校の女子で一番高くなっており、中学校の男子は「1時間以上2時間未満」が一番高くなっている。



■最後までやり遂げてうれしかった経験と体力との関係

○「当てはまる」児童生徒の体力合計点は、小・中学校の男女すべてで香川県平均より高くなっている。



■失敗を恐れないで挑戦する経験と体力との関係

○「当てはまる」児童生徒の体力合計点は、小・中学校の男女すべてで香川県平均より高くなっている。

